

令和4年度障害者職業訓練推進交流プラザについて

令和4年10月26日（水）に障害者職業総合センター内にて、障害者職業訓練推進交流プラザを開催しました。

障害者職業訓練推進交流プラザとは、障害者の職業訓練に関する実践的・先導的な取組について情報共有・意見交換を行うことにより、効率的かつ円滑な障害者職業訓練の推進を図ることを目的に、厚生労働省との共催により年に1回開催をしています。

○プログラム内容

【行政説明】

「障害者人材開発施策の現状と今後の課題について」（厚生労働省）

【事例発表】

「職業能力開発校（一般校）における精神障害者等の受入れに係るノウハウ普及・対応力強化事業に係る取組みについて」

（埼玉県立職業能力開発センター）

「発達障害者に対する職業訓練の実施について
～専門訓練コース設置・運営サポート事業による支援を受けて～」

（国立県営兵庫障害者職業能力開発校）

「障がい者委託訓練に係る取組について
～実践能力習得訓練コースの企業開拓及び訓練コース周知について～」

（福島県立テクノアカデミー浜）

「近年における多様な指導技法等体験プログラムの取組みについて」

（吉備高原障害者職業能力開発校）

【訓練技法等の紹介】

「『職業訓練実践マニュアル 訓練生個々の特性に応じた効果的な訓練実施に向けた取組み～基礎編～』解説」

（中央障害者職業能力開発校）

【グループ別検討会】

次のテーマごとにグループに分かれて討議。

- ＊ 精神障害者および発達障害者に特化した訓練科等の運営
- ＊ 障害者職業能力開発校等における精神障害者等の対応
- ＊ 一般の職業能力開発校等における障害者全般への対応
- ＊ 障害者の多様なニーズに対応した委託訓練の運営



開会挨拶の様子



事例発表の様子

行政説明では、厚生労働省から障害者雇用の現状、障害者職業能力開発校や一般の職業能力開発校での訓練実施状況、障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業の取組状況などについて説明がありました。

事例発表では、埼玉県立職業能力開発センターより職業能力開発校（一般校）における精神障害者等の受入れに係るノウハウ普及・対応力強化事業の取組内容や成果について、また、国立県営兵庫障害者職業能力開発校より令和2年度に開設された発達障害者対象の専門訓練コースの開設までの経緯やコース運営の状況について、福島県立テクノアカデミー浜校より障害者委託訓練の実践能力習得訓練コースの取組として企業開拓に基づく周知活動について発表していただきました。また、当機構が運営する吉備高原障害者職業能力開発校より指導技法等の普及事業のリモート開催の取組とその成果について発表しました。

訓練技法等の紹介では、同じく当機構が運営する中央障害者職業能力開発校より、令和3年度に発行した職業訓練実践マニュアル（訓練生個々の特性に応じた効果的な訓練実施に向けた取組み～基礎編～）の内容を解説しました。

グループ別検討会では、「精神障害者および発達障害者に特化した訓練科等の運営」、「障害者職業能力開発校等における精神障害者等の対応」、「一般の職業能力開発校等における障害者全般への対応」、「障害者の多様なニーズに対応した委託訓練の運営」の4つのテーマ毎にグループに分かれて、参加者間で各施設の状況や苦慮している点、工夫点等を交えながら意見交換、情報交換を行いました。検討会終了後には、各グループから検討会の概要をご発表いただき、グループ間での情報共有を行いました。

また、当機構の研究成果物（マニュアル等）や就労支援機器を展示スペースに配置し、休憩時間等に参加者の皆様に自由にご覧いただきました。



グループ別検討会の様子



訓練機器等の展示の様子

- 参加者：128名（会場：44名 オンライン：84名）
- アンケート有用度（今後の業務に参考となった）：97.3%
- 参加者ご意見：
 - 「他県の取組事例が励みになった」
 - 「関係機関との連携の重要さを感じた」
 - 「大変参考になる取組が聞けたので、活かしたいと思った」
 - 「他の都道府県の方と意見交換をして、生の声を多く聞いて良かった」
 - 「オンライン開催は遠方からでも参加しやすくありがたい」

など



検討会の概要の発表

今年度も多数の方にご参加いただき、ありがとうございました。